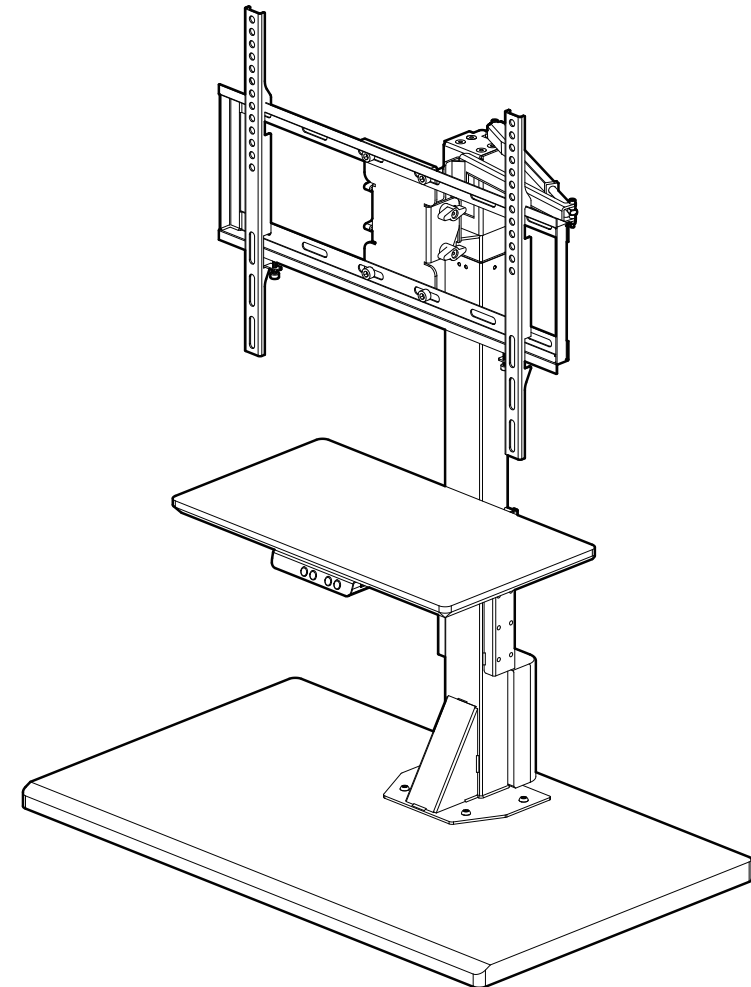


電動昇降TVスタンド

組立説明書

電動昇降TVスタンド 左右首振モデル

LLT-SW7545G



〔完成図〕

この製品に対するお問い合わせは、
お買い上げの販売店へお申し付けください。

販売元 **ユアサプライム株式会社**

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 9 番 8 号
<https://www.yuasa-p.co.jp/>

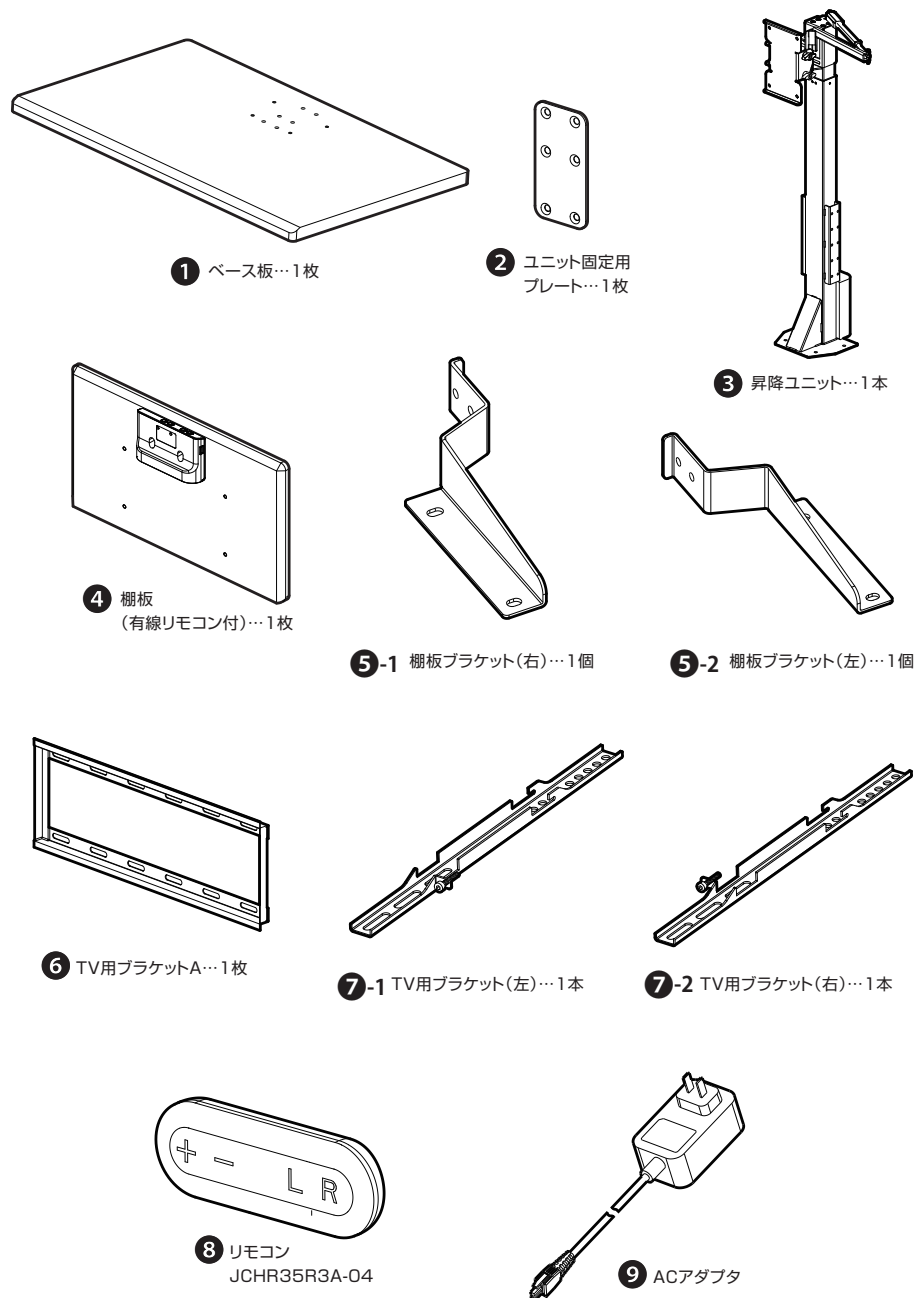
受付時間：午前 10 時～12 時・午後 1 時～5 時

お客様ご相談窓口

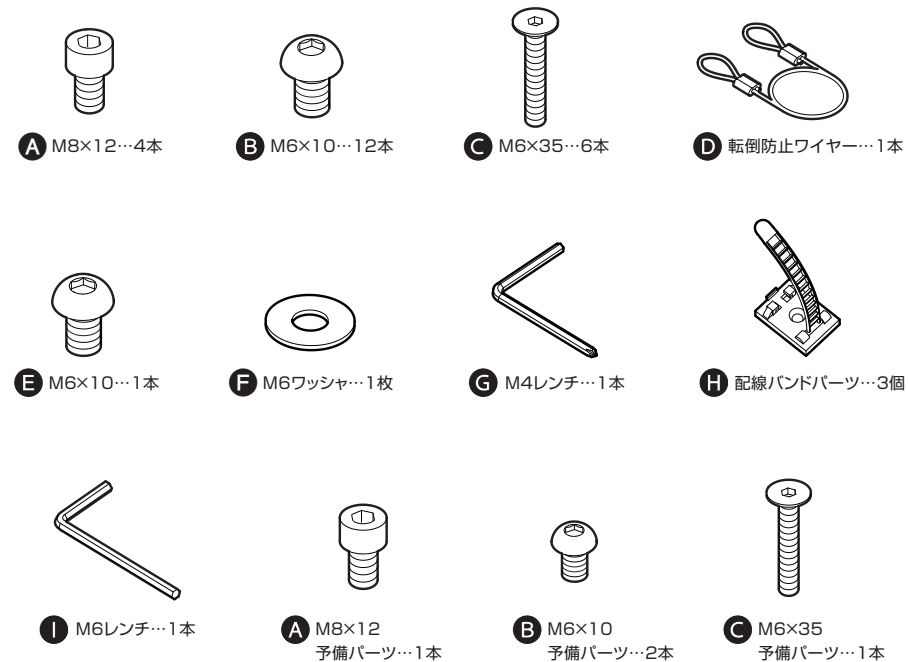
 0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

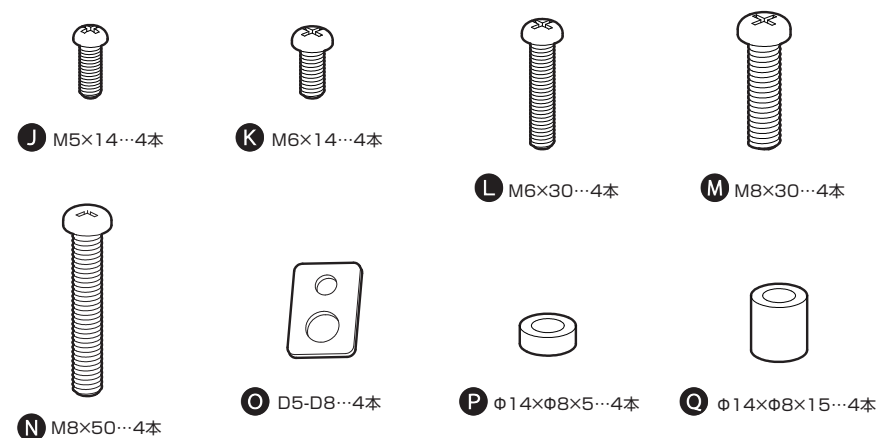
本体部品



本体組立用部品



テレビ固定用金具



組み立ての前にご確認ください

■ 部品を確認する

- ・ 部品を無くさないようにご注意ください。

■ 組み立て場所を確保し、順番通りに組み立てる

- ・ 組み立て前にこの説明書を最後まで読み、組立手順に従って組み立ててください。

- 不適切な取り扱いはケガの原因になります。

- ・ 組み立ての際、商品や床に傷が付くおそれがあります。商品の下に厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
- ・ 軍手の着用をおすすめします。
- ・ 手や指を挟まないようにご注意ください。
- ・ 十分な作業スペースを確保し、必ず2人で組み立ててください。

対応機種

本製品は、一般的な32～65インチのDISPLAY / TVに対応しています。
対応条件は以下のとおりです。

- ・ 以下いずれかのVESAマウントサイズ〈縦×横 mm〉に対応したDISPLAY / TVであること。
200×200 mm、300×200 mm、300×300 mm、400×200 mm
400×300 mm、400×400 mm、600×400 mm
- ・ DISPLAY / TV背面の取り付け面が平面であり、干渉物が無いこと。
- ・ DISPLAY / TVの重量が40kg以内であること。

※上記を満たすすべての機器への対応を保証するものではありません。

本製品は、背面を壁に寄せてご利用いただくことを想定して設計されています。後方にも倒れにくい構造になっておりますが、前方と比較すると後方に倒れやすい構造になっておりますので、壁に寄せて設置して頂くことを推奨します。

組み立てのポイント

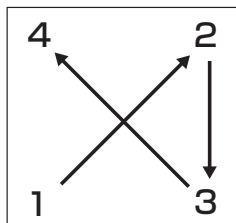
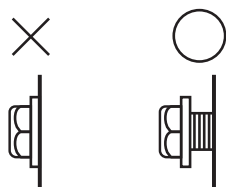
■ ネジは仮止めしてから締め上げてください。

【仮止め】とは、組み立ての際、ネジを締め上げる前に一時的に緩く固定することです。

- ① 全てのネジを一旦仮止めで緩く固定し、穴の位置を合わせてください。
- ② 全ての穴の位置を合わせた後に、全てのネジを均等に締めてください。

※ネジの締める順番について

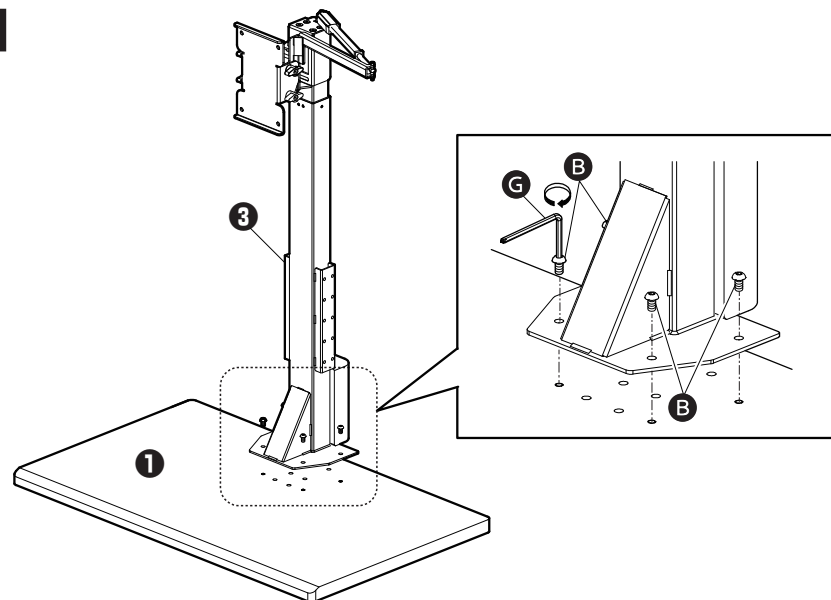
四角型にネジ止めが必要な場合は、最初のネジを任意の場所に取り付け、その対角の位置に2番目のネジを付けてください。（右図を参照）



⚠ 最初から強い力で固定するとゆがみが発生し、他の部分のネジが合わなくなることがありますので、ご注意ください。

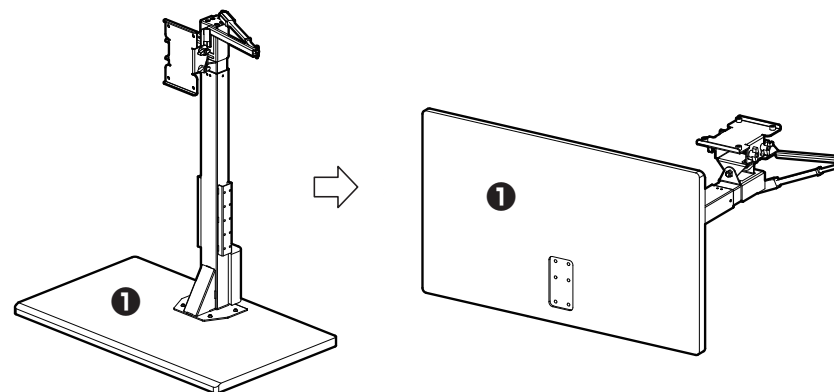
組み立て順序

1



- ① ベース板の下穴と③昇降ユニットの台座穴を合わせ、⑥M6×10ネジ(4本)を差し込み、
⑦M4レンチでネジを締めます。

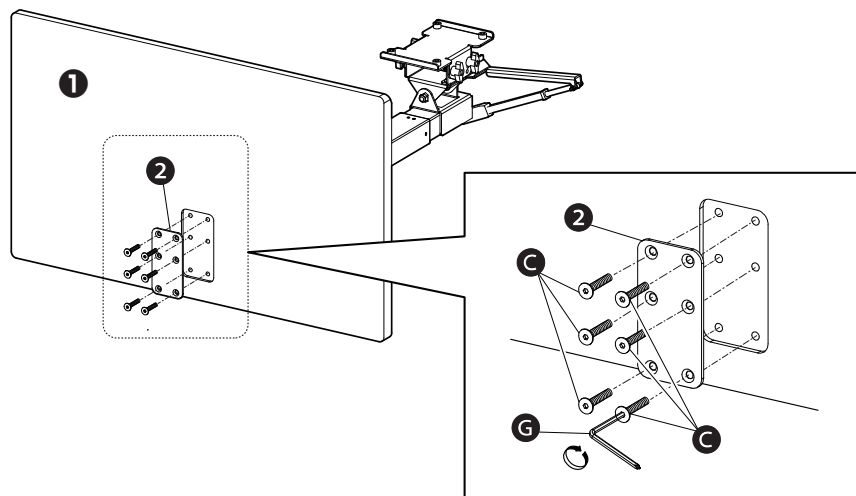
2



- ① ベース板の裏面が見えるように横に置きます。

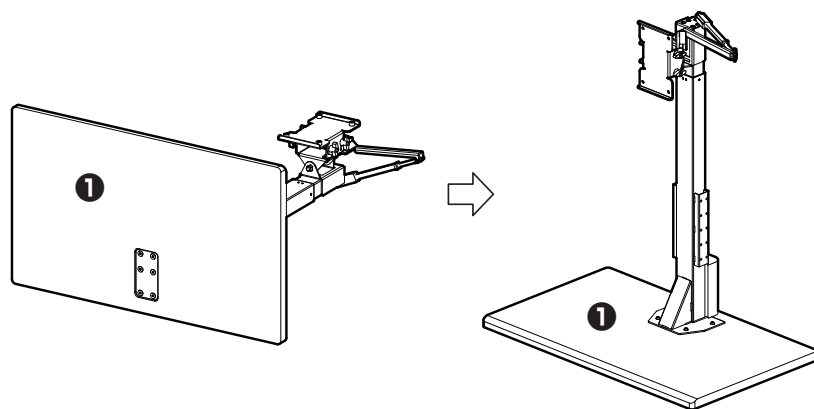
組み立て順序

3



- ①ベース板の裏面に②ユニット固定用プレートを重ねます。●M6×35ネジ(計6本)を
②ユニット固定用プレートの穴から①ベース板側へ差し込み、●M4レンチで締めます。

4

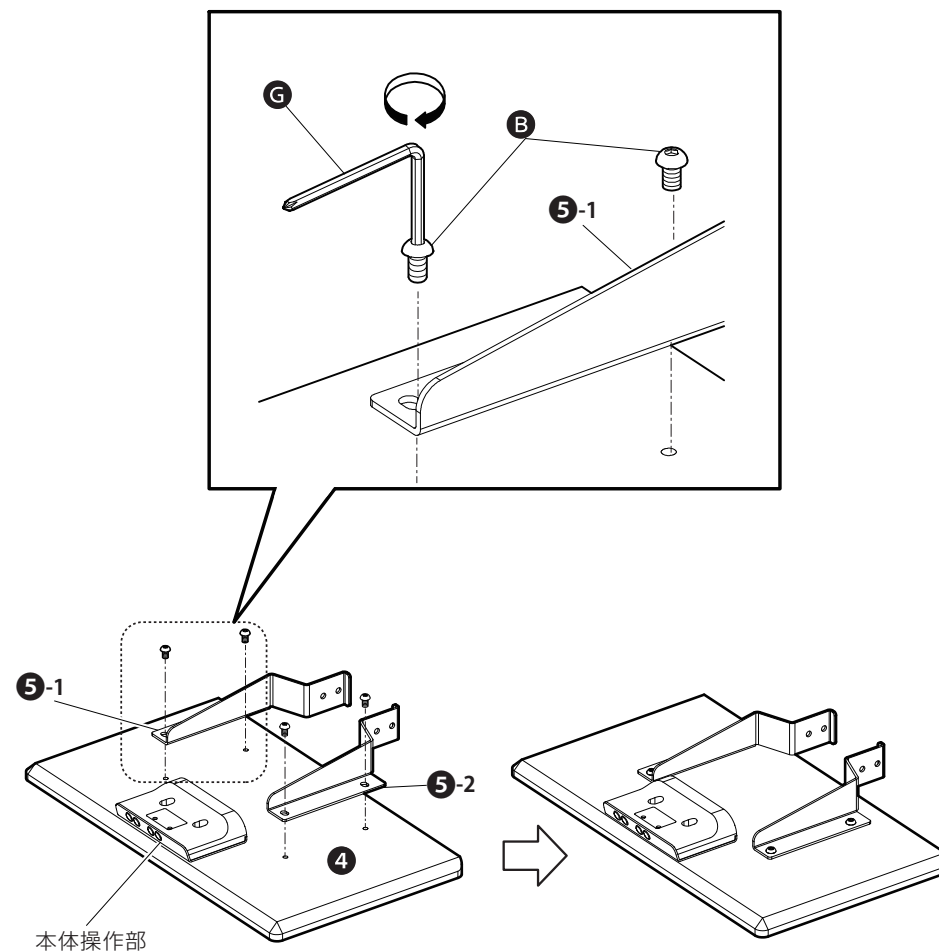


- ①ベース板を床面に向けてゆっくりユニット全体を起こします。

5

組み立て順序

5



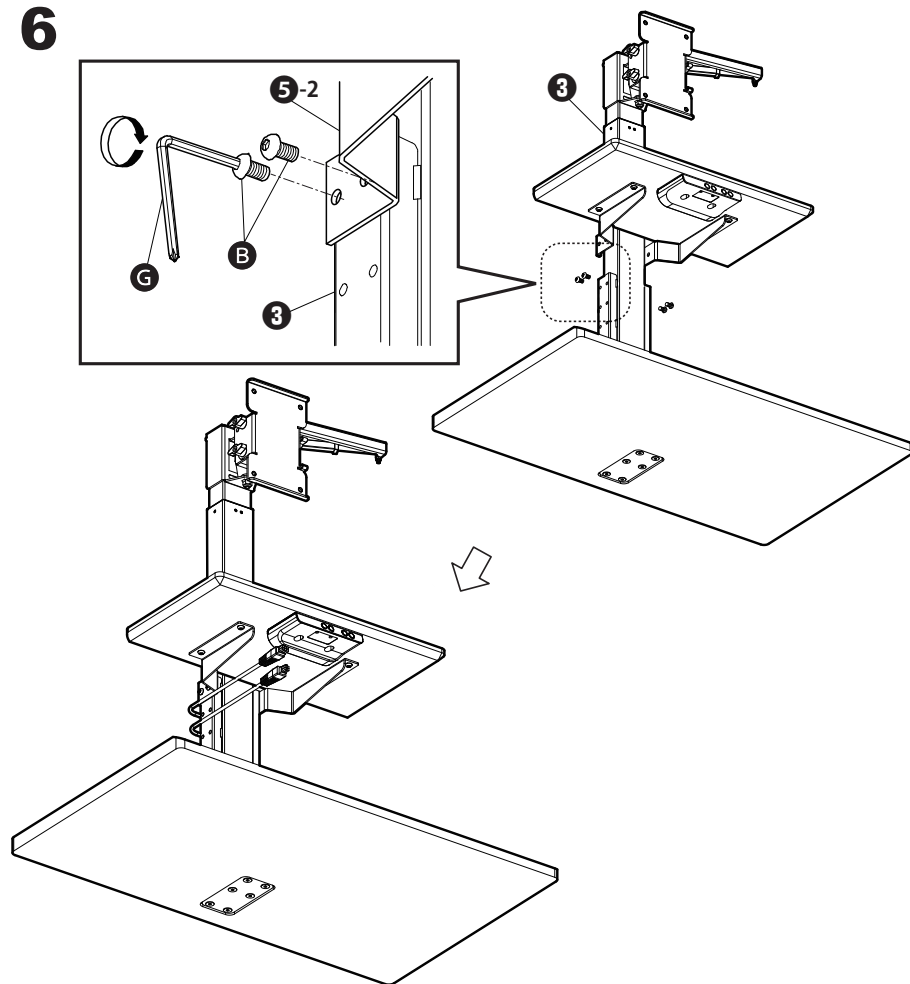
- ④棚板を裏面が上になるように平らなところに置きます。⑤-1 棚板ブラケット(右)を④棚板のネジ穴に合わせます。●M6×10(2本)を⑤-1 棚板ブラケット(右)の穴から④棚板へ差し込み、●M4レンチで締めます。⑤-2 棚板ブラケット(左)も同様に●M6×10(2本)で固定します。

※ブラケットの穴の中心を目安にネジを取り付けてください。ブラケットの穴は左右にあそびがあります。

6

組み立て順序

6



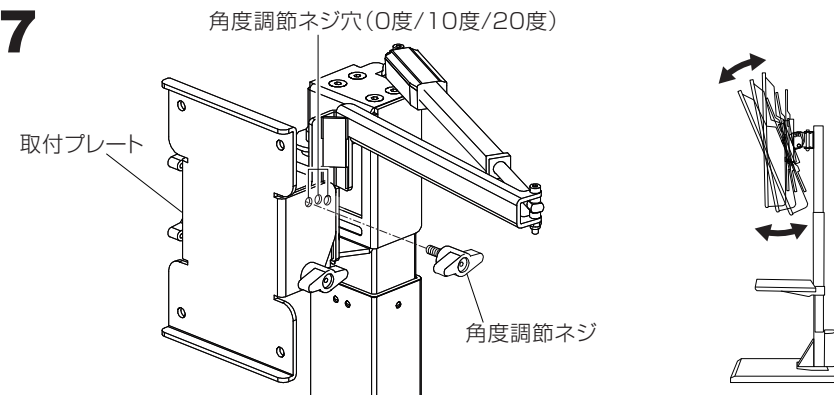
④ 棚板を水平に両手で持ち、棚板ブラケット（右 ⑤-1 / 左 ⑤-2）を、③昇降ユニット側面に上から差し込みます。高さは用途に合わせ、ブラケットの取付穴と昇降ユニット側面のネジ穴が一直線になるよう位置決めします。⑤ M6×10 ボルト（左右 各2本）を昇降ユニット側面のネジ穴へ奥までねじ込み、⑥ M4レンチで締め付けて固定してください。

※ブラケットが昇降ユニット側面に差し込めない場合、棚板側のネジを緩め調整してください。

※一番上の段に棚板を取り付ける場合は、棚板に載せるものと取り付けるテレビの寸法をよく確認してください。取り付け後は、試運転を行い、棚板・棚上の物とテレビが接触しないことを確認してください。ケガや破損のおそれがあります。

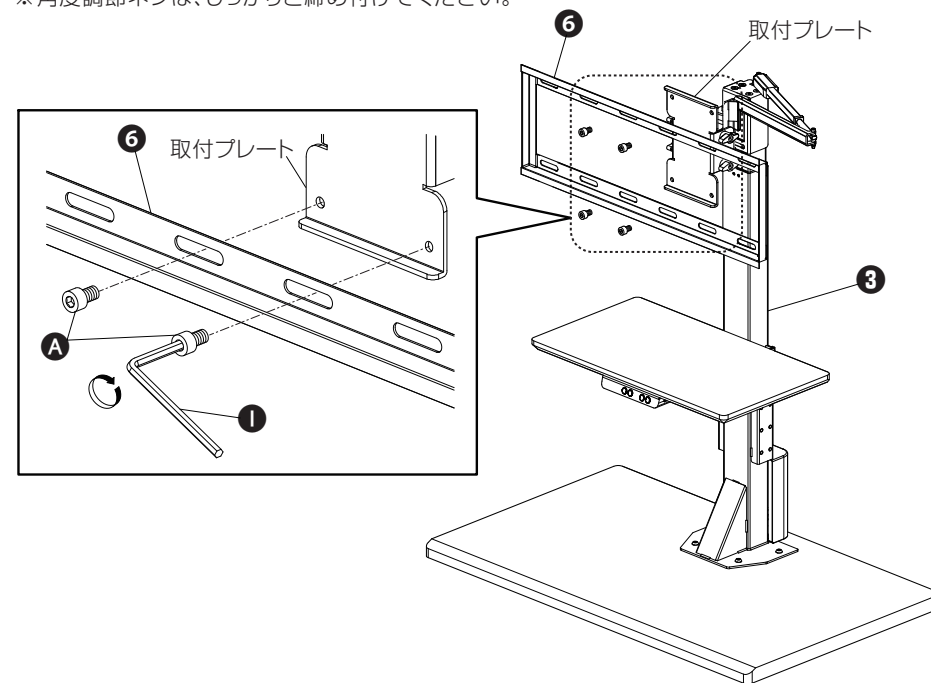
組み立て順序

7



テレビの角度調節をする場合は、テレビを取り付けていない状態で調節してください。取り付けプレート側面の角度調節ネジを取り外し、お好みの角度に調節してください。

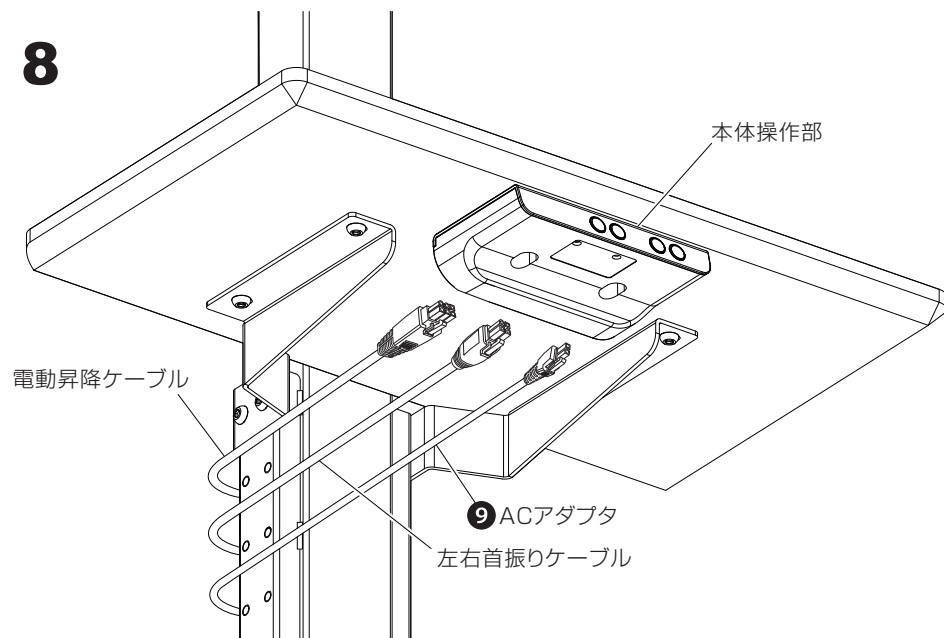
※角度調節ネジは、しっかりと締め付けてください。



③昇降ユニット上端にある取付プレート（図中の四角いプレート）に、⑥TV用ブラケットAを重ね合わせます。⑦ M8×12ボルト（4本）を取付プレートと⑥TV用ブラケットAの穴に差し込み、⑧ M6レンチで均等に締め付けて、⑥TV用ブラケットAをスタンド本体へ固定してください。

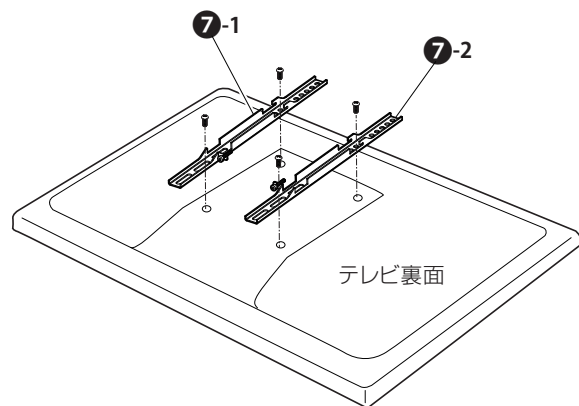
組み立て順序

8



すべてのコネクタを本体操作部の接続口に奥までしっかり差し込んでください。

9

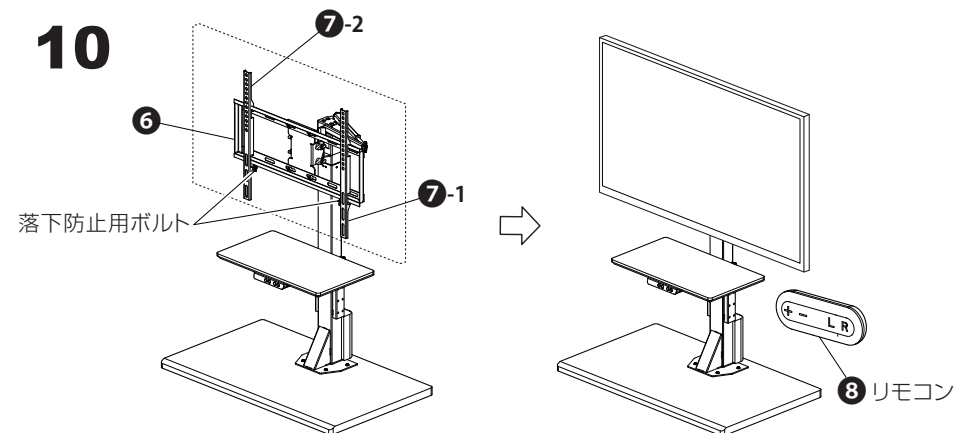


テレビを毛布など柔らかい面に伏せ、テレビ背面の壁掛け用取付ネジ穴に 7-1 TV用ブラケット (左)・7-2 TV用ブラケット (右) を当てます。テレビ側ネジ径・長さにあった付属ボルトパーツ (7-1 ~ 7-2) を選んで締め付けます。

※テレビに付属しているスタンド類は取り外してからTV用ブラケットを取り付けてください。

組み立て順序

10

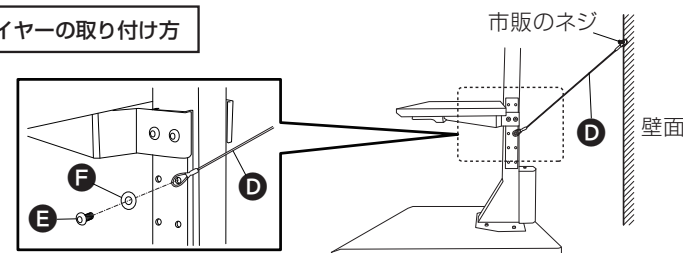


テレビを持ち上げ、TV用ブラケット (左 7-1 / 右 7-2) のフック部を、スタンド側に取り付け済みの 6 TV用ブラケットA上端の掛け溝へ上から差し込みます。テレビを下方へ押し下げ、ブラケットが溝の最深部までしっかり掛かったことを確認します。落下防止用ボルト (左右各1本) を締め付けて固定します。

付属の H 配線バンドは、ケーブル・ACアダプタ・テレビのコードなどを束ねる際にお好みでご使用ください。使用時は、配線が昇降動作に干渉しないよう充分ご注意ください。

⚠ 各部のゆるみやガタつきがないか確認してからお使いください。

D 転倒防止ワイヤーの取り付け方



本体設置後、昇降ユニット側面のネジ穴列から1か所を選び、E M6×10ボルトをF M6ワッシャー、D 転倒防止ワイヤーループ順に通して、締め付けます。壁面には壁材に適した方法で、もう一方のループを固定してください。壁の材質により、使用できるネジが異なるので、ホームセンターなどでご相談の上、ネジをお買い求めください。昇降・左右首振り動作に干渉しない程度に軽くワイヤーを引き、たるみが無い事を確認します。

※当商品には壁取り付けようネジの付属はございません。

※壁面への固定は、壁材に適したネジやアンカーを用い、十分な強度を確保できる方法・位置で行ってください。強度が不足すると転倒防止の機能が果たせなくなるおそれがあります。

保証書

型番 LLT-SW7545G

持込修理

保証期間(本体)		お買い上げ日より1年間		
※お買い上げ日		西暦 年 月 日		
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□		
	様			
販売店	ご住所	TEL () - ⑧		

※販売証明書と一緒に保管をお願いします。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外(業務用の使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- (ト) 消耗品を交換する場合。
- (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
- (リ) 正規販売店以外(オークションや中古販売品、個人売買品、未開封の二次販売など)での購入の場合。
- 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元(保証責任者)又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障(本体の水洗いなど)などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように(部品代、送料など)お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番8号
<https://www.yuasa-p.co.jp/>

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問い合わせください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時



0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

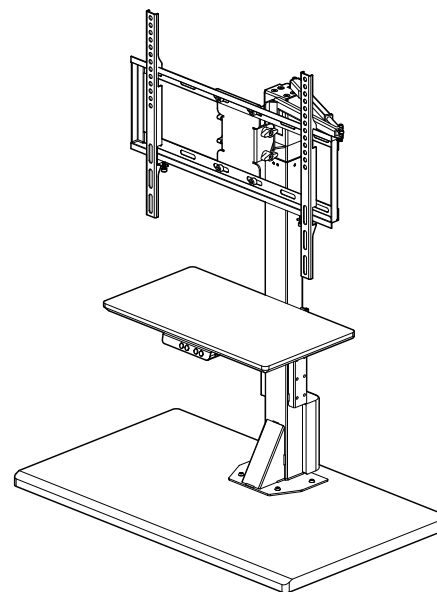
G-100

電動昇降TVスタンド

取扱説明書

ご使用の前に必ずお読みください。

LLT-SW7545G



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。とくに「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みいただき正しく安全にお使いください。

この説明書は大切に保管してください。

●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

安全上のご注意

- ・ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。

※表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告 この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

- 火災・感電・ケガの原因になります。
- 修理は販売店または弊社お客様ご相談窓口へご相談ください。

交流100V以外では使用しない。

- 感電・火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない。

- 感電・ショート・発熱・発火の原因になります。

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- (傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理にまげたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。)
- 傷んだまま使用すると感電・ショート・発火の原因になります。

本製品に乗る、座る、踏み台にするなど、本来の用途以外では使用しない。

- 破損・転倒・ケガの原因になります。

偏った荷重や過度な荷重は掛けない。また、危険なものや耐荷重以上のものをのせない。

- 破損・転倒・ケガの原因になります。

水につけたり、水をかけたりしない。

- 感電・ショート・発火の原因になります。

可動部の隙間に手や足を入れない。

- はさんでケガをすることがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。

- 感電やケガをすることがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する。

- 誤ってかぶったときに窒息し、死亡する原因になります。

電源プラグのほこりは定期的にとる。

- プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災、感電、故障の原因になります。



注意 この表示を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

本製品を移動するときは、収納しているものを取り除き、必ず二人で行う。また、引きずらない。

- 転倒、ケガ、破損、床や畳に傷がつく原因になります。

本製品の表面にシールや粘着テープなどを貼らない。

- 変色や変形の原因になります。

コードを束ねて使用しない。

- コードが過熱して火災の原因となります。必ず伸ばしてご使用ください。

飲料・みそ汁・調味料・洗剤・殺虫剤・ペットの尿などがこぼれたまま使用を続けない。

- 絶縁不良や接触不良になります。

直射日光やストーブなど強い熱をあてない。

- 変色や変形の原因になります。

ネジがゆるんだ場合は、しっかり締め直し、または、はめ直す。

- 本体の破損により、ケガをすることがあります。

組み立てや分解時に指や手を挟まないように注意する。

- ケガの原因になります。

組み立てや分解、設置は必ず安定した平らな場所で行う。

- 転倒して、破損やケガの原因になります。

本製品は一般家庭の屋内用です。次のようなところでは使用しない。

- ・工場内や飲食店、厨房などの業務用。
- ・室外や40℃以上の高温、もしくは湿度が高くなる場所。
- ・火気の近くや引火性のガスのある場所。
- 火災・変形・変色・破損の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

- 感電・ショート・発熱・発火の原因になります。

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。

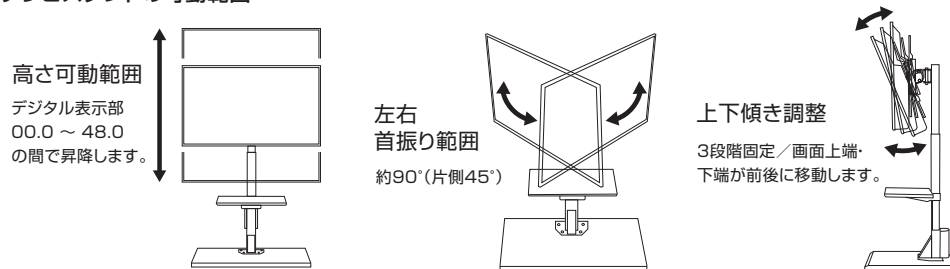
- ケガややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

設置場所のご注意

- ・ ストープなど、火気の近くに設置しないでください。
- ・ 直射日光の当たる場所での使用は避けてください。
- ・ 床材の種類によっては、色移りや変色するおそれがありますのでご注意ください。
- ・ 必ず水平で安定した固い床面に設置してください。

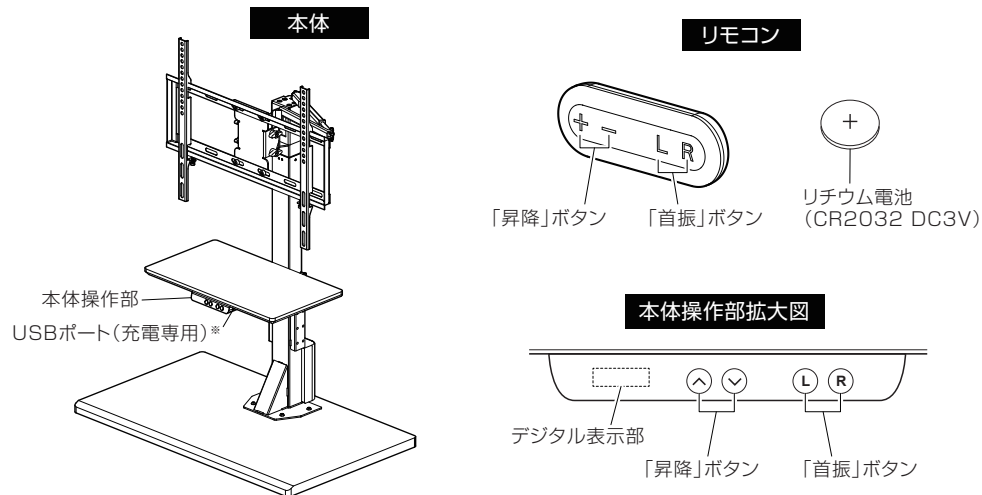
注意 テレビスタンドの可動範囲を参考にして、十分な動作スペースを確保して設置してください。
●ケガや破損の原因になります。

● テレビスタンドの可動範囲



※一番上の段に棚板を取り付ける場合は、棚板に載せるものと取り付けるテレビの寸法をよく確認してください。取り付け後は、試運転を行い、棚板・棚上の物とテレビが接触しないことを確認してください。ケガや破損のおそれがあります。

操作パネル・リモコンの各ボタン



※USBポートは5V機器の充電専用です。スマートフォン、ゲーム機、ストリーミングデバイスなどの充電にご利用いただけます。
(出力：DC5V／最大2A、USB-A×1)。

※本製品のUSBポートは電源供給を目的としたもので、USBメモリーなどの情報通信を目的とした機器には使用できません。本製品の保証は本製品の機能に関するものであり、ハードディスクなどのデータ記憶装置、記憶されたデータの消失または破損を保証するものではありません。

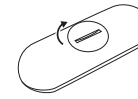
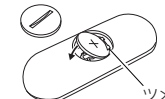
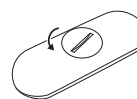
※接続機器のプラグを抜き差しする際は、必ず接続機器の電源がOFFになっていることを確認してください。

ご使用の準備

リモコンは出荷時にペアリングされていません。リモコンの電池を入れて、本体をリセットしてから、ペアリングを行ってください。

リモコンについて

- 1.裏面のフタを外す**
リモコン裏側の溝に硬貨を差し込み、反時計方向に15°回してフタを外します。
- 2. 電池を差し込む**
電池の+面を上に向け、ツメに引っかけて押し下げます。
- 3. フタを閉める**
フタを溝に合わせ、硬貨で時計方向に15°回してフタを閉めてください。



※長時間使わないときは電池を取り出してください。(液漏れによる故障を防ぎます)

※電池はリチウム電池CR2032 DC3Vをご使用ください。その他の一部の電池では、リモコン操作に支障をきたす場合があります。

操作できる距離は操作部正面で約10m以内です。



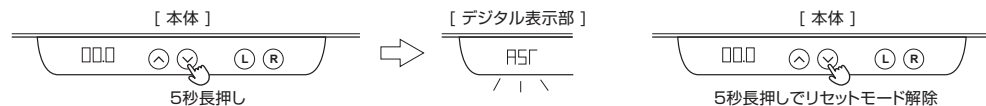
注意

- ・ 乳幼児やお子様が悪く電池および電池ケースを飲み込まないようにご注意ください。
- ・ リモコンを踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。破損・故障の原因になります。
- ・ 送信部と受信部の間に障害物が無いようにしてください。
- ・ 動作しなくなったら新しい電池と交換してください。

リモコンはマグネット仕様です。リモコンの紛失防止のため、昇降ユニットに取り付けて収納することをお勧めします。

本体のリセットのしかた

本体操作部の「∨」ボタンを押したままテレビの高さを最下位まで下降させ、停止後もそのまま約5秒長押しすると、デジタル表示部に「RST」が点滅してリセットモードに入ります。
再度「∨」ボタンを約5秒長押しするとリセットモードが解除され、高さ表示に戻ります。



リモコンのペアリング方法

※ ご使用前、またはリモコンが操作できない場合は、下記の手順でペアリングを行ってください。

リセットモード中(RST表示時)に、本体操作部の「∧」ボタンとリモコンの「+」「-」ボタンを同時に約5秒長押ししてください。デジタル表示部に「000」が3回点滅したらペアリング完了です。



使い方

操作の際は、周囲の安全を十分に確認し、スタンドが移動する範囲に人や物がないことを必ず確認してください。確認を怠ると、ケガやテレビモニターの破損などにつながるおそれがあります。

「昇降」ボタン

本体の昇降「へ」と「ゝ」ボタン、またはリモコンの昇降「+」と「-」ボタンを押し続けるとテレビの高さが上下に移動します。ボタンを離すとその位置で停止します。移動中は本体前面のデジタル表示部に現在の高さが表示されます。



- 本体** 「へ」ボタンを押している間だけ上昇し、「ゝ」ボタンを押している間だけ下降します。
- リモコン** 「+」ボタンを押している間だけ上昇し、「-」ボタンを押している間だけ下降します。

「首振」ボタン

このボタンを押し続けると、テレビが左右に首振りします。ボタンから指を離すと、その角度で停止します。

【本体 / リモコン】

- 本体 / リモコン** 「L」ボタンを押している間だけ左へ首振りし、「R」ボタンを押している間だけ右へ首振りします。



チャイルドロック

本体操作部の「へ」「ゝ」ボタンを同時に約5秒長押しするとチャイルドロックが有効になり、表示部に「LOC」が点灯します。再度「へ」「ゝ」ボタンを同時に約5秒長押しするとロックが解除されます。



エラー表示について

本体前面のデジタル表示部に、下表のエラーコードが表示された場合は、本体をリセット(P4参照)して回復させてください。

エラーコード	異常原因	改善方法
H01	連続運転エラー	2分30秒以上連続運転すると自動停止します。約18分待機すると自動復帰し、高さ表示に戻ります。
E01	本体電流エラー	テレビが重すぎる可能性があります。本体をリセットしてください。40kg以下のテレビでご使用中にもかかわらず同じ症状が再発する場合は、販売店へご相談ください。
E02	首振電流エラー	テレビが重すぎる可能性があります。本体をリセットしてください。40kg以下のテレビでご使用中にもかかわらず同じ症状が再発する場合は、販売店へご相談ください。
E07	コード接続不良	配線およびコネクタの抜け・緩みを確認し、正しく差し直してから本体をリセットしてください。
RST	リセット	リセットモード実行中。

お手入れについて



警告

お手入れの時は必ず動作を停止させ、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
●感電やケガをする原因になります。

お手入れ

【本体フレーム・棚板】

・乾いたやわらかい布でほこりを払った後、固く絞った布で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めたぬるま湯で拭き、最後に乾拭きしてください。

【電源プラグのお手入れ】

・電源プラグは、水気のない乾いた布などで拭いてください。



注意

- ・ガソリン、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。また、殺虫剤などをかけないでください。
●樹脂や塗装部分が、変色、変質する原因になります。
- ・化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させないでください。
●変質したり塗装がはげたりすることがあります。

修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください	処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ご家庭のブレーカーが「切」になっていませんか？	ブレーカーを「入」にしてください。
	接続コードや接続口が緩んでいませんか？	コネクタを奥まで確実に差し込み直してください。
昇降／首振り機能が動作しない	動作方向に障害物が接触していませんか？	障害物を取り除いてから再操作してください。
	エラーコード(E01など)が表示されていませんか？	P5「エラー表示について」とP4「本体のリセットのしかた」を参照して、エラーを回復させてください。
リモコンで動作しない	電池が消耗していませんか？	電池を交換してください。
	電池の入れ方が間違ってますか？	+ - の方向を正しく入れてください。
	リモコン送信部と本体受信部との間に障害物がありますか？	障害物を取り除くか、リモコンを受信部に向けて操作してください。
	本体とリモコンのペアリングが解除されていませんか？	P4「リモコンのペアリング方法」を参照して再ペアリングしてください。

上記の処置をしてもなおらなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申しつけください。

●お客様ご自身の修理・改造は、危険を伴いますので絶対にしないでください。

※修理には特殊な技術が必要です。

アフターサービスについて

(よくお読みください)

1. 保証書の内容のご確認と保管について。
この製品には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
2. 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後の修理を依頼されるとき。
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
4. 修理品は、持ち込み修理となっています。修理依頼、消耗品のご購入の相談は、購入販売店でお願いします。通販、ネットショップでご購入の場合も同様をお願いします。
5. ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
6. アフターサービスについてわからないことは…
上記の内容についての詳細、贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。


商品の譲渡・リサイクル品については、保証適用を受けられない場合があります。ご注意ください。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサプライム株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

安全に末永くお使いいただくために

愛情点検



★長年ご使用の『テレビスタンド』の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源を入れても作動しない。
- 動きが異常に遅かったり、不規則になる。
- 動作時に異常な音や振動がする。
- 昇降ユニットが異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする。

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

- 上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。
点検費用については販売店にご相談ください。

仕 様

定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	電源コード長 (m)	昇降耐荷重 (kg)	棚板耐荷重 (kg)
100	50	約2.0	約40.0	約5.0
	60			

- この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

MEMO

MEMO

MEMO